

# TCS

TATA CONSULTANCY SERVICES



## 2020 年全日本スーパーフォーミュラ選手権 第 2 戦:岡山国際サーキット (岡山県美作市) レース報告書

予選: 9 月 27 日 (日)

天候	晴れ時々曇り	
観客動員数	3,500 人	
成績	牧野 任祐 選手 (#64):	4 位
	大湯都史樹 選手 (#65):	5 位

決勝: 9 月 27 日 (日)

天候	晴れ時々曇り	
観客動員数	3,500 人	
成績	牧野 任祐 選手 (#64):	リタイア
	大湯都史樹 選手 (#65):	15 位

開幕戦から約 1 ヶ月のインターバルを経て第 2 戦が岡山国際サーキットで開催されました。TCS NAKAJIMA RACING の 2 台は、思い通りにいかなかった前戦で多くの課題を抱えることになりましたが、この 1 ヶ月間で準備を万端に整え、土曜日の練習走行セッションで確認を終え、いよいよ公式予選に臨みます。今回は、従来のレースフォーマットへの復帰に向けた第 1 ステップとして、決勝レースでのタイヤ交換義務を 10 周目以降から最終周までの間に履行する特別規則が設けられました。

### <公式予選>

爽やかな秋晴れの中で公式予選がスタートします。今回も Q1 では 2 グループに分かれてアタックが行われました。まずは A グループで大湯選手がアタックし、4 番手タイム。続いて B グループで牧野選手がアタックに挑み、5 番手で Q1 を通過。Q2 でも順調にアタックを行い、牧野選手は 6 番手、大湯選手は 5 番手で二人揃って Q3 進出を果たします。Q3 では牧野選手は 4 番手、大湯選手は 5 番手タイムで、上位グリッドから 51 週の決勝レースに臨みます。

### <決勝レース>

定刻 15 時 15 分にフォーメーションラップがスタートしましたが、スターティンググリッドに着く前にアクシデント車両の発生によって赤旗が提示され、スタートディレイとなります。1 周減算の 50 週のレースが仕切り直してスタートします。4 番グリッドからスタートした牧野選手は絶好のスタートを切り、2 番手で 1 コーナーへ進入しましたが、5 番グリッドからスタートした大湯選手のブレーキングミスにより追突されクラッシュ、ここでリタイアとなります。このアクシデントによってセーフティカーが投入、大湯選手はマシンにダメージを負いピットインを強いられます。大湯選手はフロントノーズを交換後、コースに復帰しましたが、大きく後退し 16 番手へ。大湯選手はこのアクシデントによってドライブスルーペナルティを課されたことも影響し、15 位でフィニッシュ。TCS NAKAJIMA RACING は、スタート直後のアクシデントによる残念な結果で第 2 戦を終えました。

## <コメント>

中嶋 悟 総監督:

「一番見たくない光景を見てしまいました。追突した大湯には厳重に注意します。ファンの皆さまには、たくさんの応援をいただいていた中、本当に申し訳なく思います。昨日から好調だっただけに尚更残念な結果になりましたが、このことに気持ちを引きずられることなく、次戦は仕切り直して頑張ります」

牧野 任祐 選手:

「たいへん残念な結果になりました。開幕戦のツインリンクもてぎではレースウィーク中にセッティングを触りすぎたことで、うまくいかなかったのですが、この点をエンジニアと議論して岡山大会に挑みました。落ち着いてコンディションを見極めて臨もうと話していましたが、実際にそれが奏功し、手応えを感じられました。

予選も着実なプロセスを踏んだ上での4番手グリッドでしたし、フリー走行時のタイムもよかったです。決勝のアクシデントは尚更残念です。しかし、あまり得意としていなかった岡山国際サーキットで思っていた以上に調子よかったです。ここから先のレースは気温が下がり、チームにとって得意なコンディションになっていきますし、私が得意とするサーキットが続くので頑張ります。」

大湯 都史樹 選手:

「今回のレースウィークは走り出しからいい形で進めることができていました。予選のQ3ではコンディションの変化があったことでセットアップの変更が裏目に出て、あまりいいアタックができませんでした。それでも5番手でしたので決勝を楽しみにしていました。しかし、スタート直後のブレーキングミスで追突してしまい、チームメイトの牧野選手も、サッシャ選手もいいレースをしそうな雰囲気だった中で、私が水を差してしまったのが非常に申し訳なく感じています。接触後、私はレースに復帰できて、最後までペースはよかったと思うので今後につながる収穫は得られました。新型コロナウイルスの影響でサーキットでの観戦ができない中、応援してくれるファンの方にはしっかりとレースを戦う姿を見せたいのですが、この2戦はうまくいかないレースが続いてしまいました。少しでも早く課題を克服し、しっかりと戦う姿をお見せしたいです」

以上

※ 次戦(第3戦)は、10月18日(日)にスポーツランド SUGO(宮城県柴田郡村田町)で行われます。